

令和8年度 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜城北高等学校 学校運営協議会（第1回）
- 2 開催日時 令和8年6月19日（金） 13:30～15:30
- 3 開催場所 岐阜城北高等学校 会議室
- 4 参加者

会 長	神谷 政人	岩野田まちづくり協議会	事務局員
副 会 長	河野 隆	はなぞの北幼稚園	園長
委 員	赤坂 和之	岐阜調理専門学校	校長
	前田 吉彦	岐阜北ロータリークラブ	
	野口 雅子	岐阜女子大学家政学部生活科学科	准教授
	林 政明	三田洞地区自治会長	
	長屋 結子	保護者会役員代表	
学 校 側			
	和田 摂子	校長	
	横山 知加子	事務部長	
	柴田 幸美	教頭	
	酒井 健志	教頭	
	桐山 竹司	教務部	
	坂 美里	生徒支援部長	
	亀山 貴美子	進路指導部長	
	高橋 知里	城北推進部長	

5 会議の概要（協議事項）

（1）教育指導の重点及び学校運営計画

- ・スクールミッション・ポリシーについて
- ・教育指導の重点（学校課題と令和8年度の取組について）

学習指導
生徒支援
進路指導
城北推進
総合学科
生活デザイン科

（2）意見

意見1：新しいことに積極的に取り組まれており、大変すばらしい。岐阜城北高校の特色を、今後さらに積極的にPRすることを期待している。

総合的な探究の取組（企業と連携した課題解決型学習）については、今年度初めて企業側として説明を受けたが、内容が非常によく理解でき、有意義であった。今後も継続されるとよいのではないか。さらに、人づくりや街づくりといったテーマのほか、地域の防災教育に関する分野でも展開できるのではないか。

意見 2：多様な取組を実施されており、大変すばらしい。屋久島への修学旅行については、今年度は台風により中止となったと聞いたが、時期的に天候の影響を受けやすく、実施にはリスクが伴うと考えられる。また、ネイチャークエスト（登山）においても、熊の出没など安全面への配慮が必要である。大変価値のある取組ではあるが、安全対策を万全にして実施していただきたい。城北塾は中学生への魅力発信として有効であり、開始から3年目を迎えるとのことであるが、たとえ期待通りの結果が出なかったとしても継続することが重要であると考えます。また、熱中症対策については生徒の生命に関わる重要な課題である。この地域ではクロハネキノコバエが大量発生することがあり、環境的にも厳しい状況があるため、気温がそれほど高くなくても窓を閉めてエアコンを使用するなど、柔軟な対応が必要である。

意見 3：自然体験活動については、天候や環境など様々な要因により変更が生じることはやむを得ない。リスクマネジメントを十分に行いながら、より良い活動となるよう工夫し、充実させていってほしい。

意見 4：先生方の熱意には、いつも感心させられる。個性豊かな生徒をまとめていくことには多くの苦労がある。城北塾については、3年目で成果が問われる時期であると言われているが、仮に結果が期待と異なった場合でも、継続することが大切である。また、大人になると多くの人が「もっと勉強しておけばよかった」と感じるものである。学校教育に加え、社会と接する機会を増やし、異年齢の大人との関わりを通して、学校外でも指導・学びの機会を得られるようにするとよい。

意見 5：新しいことへの挑戦が多く、大変すばらしい。今後は、生徒の視点に立ち「何が必要か」を考えた上で、新たな取組を進めていくことが理想である。また、大きな行事の成功に向けて、日々の取組や関連する行事を体系的に結び付けていくことで、生徒の成長につなげている点は評価できる。このような教育は、生徒にとって学校への愛着や誇りにつながると考える。岐阜城北高校の前身である岐阜三田高校は、当時としては先進的な学科構成を持ち、新しい取組をいち早く始める学校であったと聞いている。そうした伝統を踏まえ、今後も挑戦を続けてほしい。一方で、語り合い挑戦する力は重要であるが、大学進学後は学問内容がより高度になるため、高校段階での基礎基本の定着も大切にしてほしい。

意見 6：多様性の時代となり、何が正解か分からない中で、互いを認め合うことが求められている。新しい取組が進められていることは大変良いことである。非日常的な体験は、生徒にとって非常に印象に残るものであり、大きな価値がある。個人ではなかなか経験できないことを学校で体験できるようにしていくことが望ましい。

意見 7：専門学科の強みを生かして大学進学する生徒がいる一方で、入学後に専門外の教科（英語や理科など）で苦労するケースが見られる。そのため、専門性の向上とともに、基礎基本の学力をしっかりと身に付けさせることが重要である。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会において、全委員より今年度の本校の教育指導の重点及び学校経営計画を踏まえた基本方針について承認が得られた。
- ・第2回では、「生徒及び保護者を対象とするアンケート」の結果や実際に授業を参観したうえで意見、助言等を得る予定である。